

ねっとわーく水沢

<第79号> 2020年(令和2年)1月25日(土曜日)
編集・発行 水沢地区振興会内、水沢地区広報委員会
事務局 水沢公民館内 電話 758-3101 FAX 758-3102
E-mail:mizusawa-k@city.tokamachi.lg.jp

地区内世帯数・人口(12月末日現在)
1,809世帯 5,080人

(男 2,480人 女 2,600人)
前年同月比
世帯 -21件口 -122人



信濃川(姿橋より撮影)



当間高原リゾートセントラルレイク湖より川西方面を望む

言い伝えに「正月下駄ばきで歩けた年があった」親から聞いた記憶があるが、まさに令和2年がそういう気候。天変地異の前触れなのか?ハッピーな年になるのか?良い方に考えたい。
当間高原は積雪約20センチ、水沢地区の平場は積雪0センチ(1月12日撮影)



◆特集記事	3	2
◆駐在便り	5	5
◆年頭の挨拶	5	2
◆学校・保育園便り	6	6
◆水沢中学校、水沢小学校	6	6
◆馬場小学校、水沢保育園	6	6
◆森の保育園、水沢南部保育園	8	8
◆子年の方に聞きました	8	8
◆読者欄	9	9
◆みずさわのひと・他	10	10

目次

謹賀新年



新春特集

あれから～10年

水沢女性防火クラブ 会長 桜沢秀子



新年明けましておめでとうございます。今年も宜しくお願ひいたします。

私達、水沢女性防火クラブが産声をあげてあつという間に 10 年が過ぎました。これもひとえに消防署をはじめ、地区振興会、交通安全自治会、消防団その他多くの皆様のご支援やご協力を頂き育てていただいた事にクラブ員一同厚くお礼申し上げます。

さて、この 10 年を振り返ってみますといろんなことがありました。

四季の美しい水沢地域を防火パトロールさせていただき、各集落の集会所（避難所）を知ることができました。

初期消火訓練をはじめ、軍手体操などで集落の皆さんと顔を合わせてのお話しで、顔見知りになれました。

着物をほどき「非常持ち出袋」を作成し、市内殆どの小学校を訪問し、校長室に入れてもらい校長先生にもお会いできました。

私達手作りの「防災カルタ」を持参し、市内の小学校・保育園を訪問し、かわいい子供達の元気な声にパワーを頂きました。

「新聞等で見たよ～」とか、松之山・下条・中里ほか各地からお声掛け頂き、クラブ員一同ウキウキと出かけ、防火 P R 共々美味しいお弁当やカレーライスをご馳走になったことありました。

（松之山も遠いけど、東下組はもっと遠かった～）

など など 楽しい思い出は尽きません。

また、私達の活動が総務省消防長の「防災まちづくり大賞」を受賞したことや、昨年、十日町市から「消防協力者」ということで関口市長さんから表彰して頂いたことは、私達クラブ員一同の大きな励みになりました。10 年ひとつくり、微力ではありますが、お電話をいただければ、皆様の所へいつでもお邪魔させていただきたいと思います。

ちなみに今月 15 日は、四日町の集会所で約 30 名の方と、防災カルタ取りを楽しんできます。火の用心をお願いします。

桜沢 電話（758-3278）



年頭の挨拶

新年の挨拶

水沢地区振興会長 川田一幸



明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかな新春をお迎えの事とお慶び申し上げます。

本年も昨年と同様、ご指導、ご鞭撻頂きますようお願い申し上げます。

日頃より、振興会に対しご理解、ご協力頂いております事、心から感謝申し上げます。

昨年は平成から令和に元号が変わる大きな節目の年となりました。また、水沢地区といたしましても、ようやく地域支援員が設置されました。また、一昨年の大地の芸術祭で土市駅と水沢駅に作品を展開したジミー・リヤオ氏の作品展開と交流を目指して計画を作りました。また、入間地区の陶芸センター、水沢駅の環境整備等主要事業を実施してきたところです。

残念ながら、妻有焼陶芸センターにつきましては、指導者の不在により運営ができなくなり、解体という事になってしましましたが、水沢駅の整備にレンガの活用がなされ、新たな場所でその役割を担つております。また、ジミー・リヤオ氏との交流は、今後に向けて協議してゆくことで一致し、具体的に交流できる仕組みを話し合つてゆくことになると考えております。

水沢駅の美観整備事業は、3年計画で本年が最終年度となっています。今後、実行委員会で協議を重ねながら最終的な水沢駅周辺景観を作っていく事となると思います。

また、保育園の民営化に伴い旧水沢中学校の跡地に「認定こども園あおのもり」の竣工により、水沢地域の子育て環境が一層向上し、子供たちの増加に期待が持てる事となりました。

地域協力隊の俵山直人さんが3年を迎える協力隊を退任する事となりますが、水沢地域としては、協力隊員の配置に向けてお願いしている

るところです。

昨年は、市の総合防災訓練と地域の防災訓練を同日に行いました。各集落の皆様方から大勢訓練に参加いただき大変有意義な訓練になったと思っています。毎年のようす日本列島は自然災害が発生している現状の中で、安全な場所に逃げることが最優先であるという事を学んだように思います。それぞれの集落の弱い所を話し合い、それぞれの関係地域全体で話し合う機会を作つていただく事を願うものです。

本年が皆様にとって素晴らしい良き年となります事ご祈念申上げます。

新春のご挨拶

水沢商工会長 富井久雄



新年明けましておめでとうございます。

令和2年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。水沢地区民の皆様におかれましては、健やかに新たな年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、昨年中は水沢商工会の事業運営に格別のご理解とご協力を賜り、心より厚く御礼を申し上げます。

さて、皆様ご存じのとおり、水沢地域は世帯数1810世帯、人口は5076人、地区内事業者数は224事業所、会員数156事業所となつており、会員数は減少傾向ではあります。飲食業をはじめとする新規創業者の会員加入もあり、微減で抑えられています。しかしながら、経営者の高齢化が進み、自分の代で廃業見込みの事業者が30%を超えており、当地区での事業継承問題は、圏域内と同様に深刻であります。この現状に対応するために、商工会本来の事業として、国の認定を受けた発達支援計画に基づいた伴走型支援を強化し、経営計画の策定や事業継承に関する支援事業を開拓しています。財政面では、会員の減少に伴う事務手数料の減少。加えて、新潟県は令和5年までに聖域なき行財政改革を進めて行くこと

となり、小規模事業者に対する経営指導や記帳指導を行うために県から人件費に見合う補助金を受け取っていたものが削減され、一方で増加する地域振興事業においては人件費を認められないという二重苦に苦しめられることになります。とは言え、地域活性化事業については今後もしっかりと取り組んでゆきたいと考えています。具体的には、
 ①6月と10月に飲食店の皆様と協力して行うグルメ街道まつり②学校等のボランティア整備事業や老人ホームへの理容奉仕活動③大地の芸術祭の土市駅作品におけるおもてなし事業④水沢地区の魅力を発信する写真コンテスト⑤十日町雪まつりへの協力事業としての水沢グルメ広場の開催等々です。また、水沢地区には今では日本を代表するリゾートホテルとなつた、ベルナティオなど観光資源に恵まれていることや、高規格道路のインターインターが地区内に整備されるなど当地域は圏域内注目の地域となつていていることも事実です。昨年暮れには大地の芸術祭の作品を活用した地域振興策も提案し、振興会役員と台湾を訪問し作家のジミー氏と親しく面談をしてきました。5月には水沢に来ていただけることになり、一つの光が見えてきたと思っています。

今後は振興会・各種団体と連携を図りながら、まずは元気で活力のある地域づくりを進めて行くことが、我々、小規模事業者が生き残つて行けることに繋がるのではないかでしょうか。引き続き、地区民の皆様の変わらぬご支援、ご協力をお願いいたします。結びに、皆様にとりまして、輝きに満ちた年となりますことを心よりお祈り申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

年頭にあたり

十日町市議会議員 宮澤 幸子



年頭にあたり謹んで新春のお慶びを申し上げます。
 平成から令和に時代が移り初めての新春を迎えます。
 そして本年夏には東京オリンピックが開催され、マラソンの服部勇

馬選手の活躍が大いに期待されます。また、レスリング女子を初め十日町市にご縁をいただいた選手の皆さんのが活躍する姿を思い描くたびに今から胸の高鳴りを感じます。

水沢地域としても4月から森の保育園と水沢保育園が一緒になり認定こども園「あおのもり」が土市の旧水沢中学校跡地に開園いたします。木造の園舎で温もりを感じながら地域の子供たちの保育がスタートする運びになりました。そして、懸案の上越魚沼地域振興快速道路の十日町道路、十日町インターインターインター誘進めていかなければなりません。私たちの地域にとってインターインターとアクセス道の整備が水沢地区発展に大きく関わる課題であります。周辺の土地利用と當農家の維持、地域資源の発掘、活用で水沢地域の振興を図らなければなりません。そのためには、インターインター推進協議会を中心のみんなで知恵を出し合い、汗をかき、共に夢に向かって進んでまいりたいと思います。

最後に本年が皆様方によりまして幸多き年になりますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶と致します。

年頭のご挨拶

十日町市議会議員 福崎 哲也



明けましておめでとうございます。輝かしい新春を皆さまとともに迎えることができ大変うれしく思います。令和の新しいページを刻むこのときに、自然豊かな水沢の地で生き育ち、未来の地区民に自信をもつて引き継ぐことができるよう努力していく思いであり、新年を、迎え決意を新たにしているところであります。さて、わが国の経済は、輸出の減少を受け製造業が低迷しているものの、堅調な非製造業に支えられ緩やかな景気回復が持続している状況にあります。消費税増税後の個人消費も、前回平成26年増税時のような深刻な落ち込みや長期低迷となる事態は避けられ

る見通しであります。増税前の駆け込み需要は前回の4割程度にとどまつておりますが、また、軽減税率の導入や幼児教育、保育の無償化などを背景に物価上昇が抑えられていることで増税後も実質所得がプラスを維持していることから消費は再び緩やかに増加していく見通しとしています。しかし十日町市の不景気感覚はかなり深刻と感じています。こうした厳しい環境を乗り越え、心の豊かさと日々の暮らしに喜びを実感できるまちづくりが、市民のモチベーションを上げ、あの感動のオフロードバスのように繋がり生きがいや、やりがいを持てるまちにしていく努力をして参ります。そして東京オリンピック最終日8月9日(日)午前7時からの地元の星の活躍が楽しみです。

この一年が皆様方にとって輝かしいものでありますようご祈念いたしまして年頭のごあいさつといたします。

これからのおめでとうございます

十日町市議会議員 富井 高志



新年あけましておめでとうございます。皆さまにはお健やかに新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年は皆さまから、多大なるご支援を賜り厚く御礼申し上げます。初心を忘ることなく、地域発展に向けて、地道に頑張って前に進んでまいりの所存です。

さて、昨年は「令和」という新しい時代が幕を開けました。元号の「令和」には、「人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ」という意味が込められています。典拠となつた「万葉集」の時代を生きた人々は、実に風流で雅な日々を送っていたことが想像されます。

翻つて、今を生きる自分たちはどうかと考えると、スピードと効率や成果を求めあつていて思ひます。果たしてそれで「令和」に込められた想いを結実することができるのか疑問を抱いてしまいます。

「寄り道」大いに結構、その分、多くの経験を積むことができる。便利さや効率ばかりに傾倒せず、たまには立ち止まって過去を振り返り、便

今を見つめ、未来を見据えていくゆとりが必要ではないかと考えます。

それと、もう一つ自分に言い聞かせることとして「自分ではなく、他者や周りに関心を持つていこう」と、新年を迎えることを考え、真の豊かさが「花開く」時代を創造していきたいと思います。

末筆ながら皆様のご健康とご多幸をお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年も宜しくお願ひ申し上げます。

駐在便り

明けましておめでとうございます

土市駐在所 山口 豪介



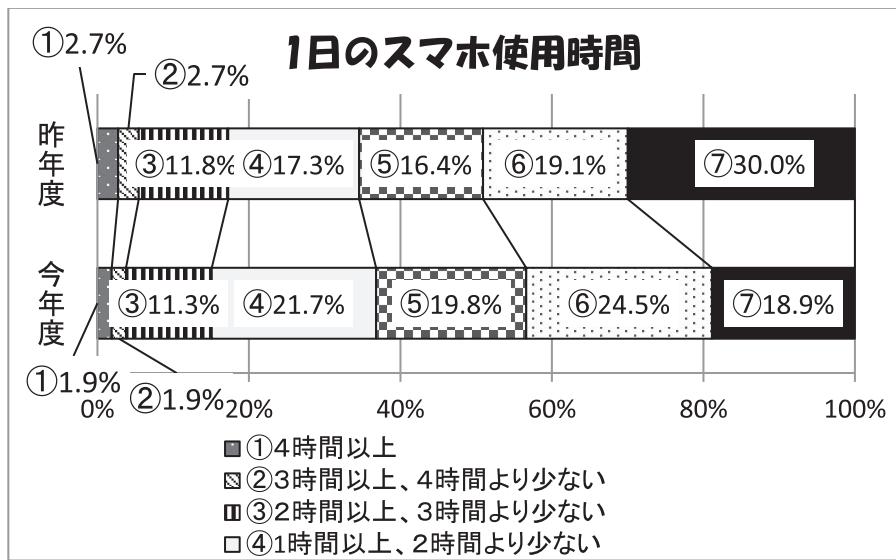
水沢地区の皆さん明けましておめでとうございます。旧年中は各種警察活動にご協力頂きましてありがとうございます。

さて、今年も雪のシーズンに入り、「今年何回屋根の雪を下すのだろうか」などと気になる時期ですが、この時期になると必ず起るのが除雪中に屋根から転落する雪害事故です。屋根に上がる方であれば皆さん一回はハットしたことがあるのではないでしょうか。屋根から転落したり、除雪機に指を挟まれる事故を雪害事故と言いますが、昨シーズン中に県内で4人の方が雪害事故で亡くなっています。除雪は雪が降れば絶対にするのですが

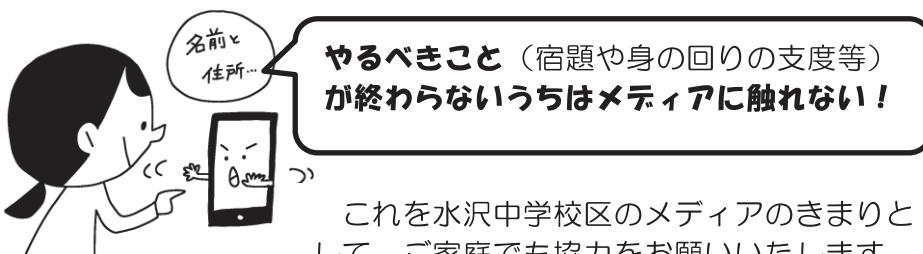
- ・ヘルメット、命綱等の転落に対する備え

- ・気温が上がる午後は雪の緩みに注意
- ・除雪車に詰まつた雪を取り除く際はエンジンを切る
- 等に配意してください。

改善が見られた項目のうち、「スマホ使用時間」について紹介します。



スマートフォン等の使用時間が2時間以上の生徒が、およそ2%減少しました。元気アップ週間を継続することで、生活習慣に関する意識が高まり、改善につながったのではないでしょうか。



これを水沢中学校区のメディアのきまりとして、ご家庭でも協力をお願いいたします。

※今年度は、保護者のスマートフォン等を使う時間も含めて調査したため、
 ⑦「携帯・スマホを持っていない」の割合が減ったと考えられます。
 ※水沢中学校の1~3年生のデータです。

令和元年度
中学校区合同 元気アップカード

「食事・睡眠・運動を意識して生活しよう!」「ひどいメディア時間、をコントロールして、本番との合戦を極めよう!」

H31水沢中学校区 元気アップカード 5月

日付	就寝時間	起床時間	朝ごはん	メディア	飲み物	備考	記録印
5/13(月)							
5/14(火)							
5/15(水)							
5/16(木)							
5/17(金)							
5/18(土)							
5/19(日)							

万葉集の読み
「正月のことを、正月のことを」と
「春の心をメッセージ」と

- ① 早寝・早起き
- ② 主食・主菜・副菜が揃った朝ごはん
- ③ メディア機器の利用時間
- ④ 1日3回の歯磨き

自分の決めためあてを達成するにはどうしたらよいのかを事前に考え、取り組みます。



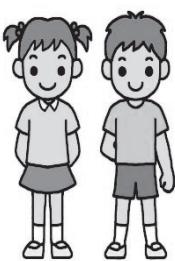
【水沢中学校】

長い冬が始まり、天気もどんどんよりした日が続きますが、安全に除雪をするのでご協力お願い致します。本年も水沢地区の皆さん安心して暮らせるよう精進してまいります。

水沢中学校区

水沢中学校区では、望ましい生活習慣の定着を目指した「元気アップ週間」を年3回実施しています。次の4つの項目について、一人ひとりがめあてを決め取り組みます。





地域の皆様と「ONE TEAM」となつて子どもを育てていくことができることを心強く感じます。どうぞ、今年もよろしくお願ひいたします。

小学校では、令和二年四月に「新学習指導要領」が完全実施されることから、様々な準備を進めています。引き続き「生きる力」を核としながらも、予測困難な社会を生き抜いていく子どもたちに「学び続ける力」を育成することが求められています。学びの中心は学校であるという自覚を持ちながらも、学びが学校の中で完結する時代ではないということも理解し、地域社会の皆様とともに、より豊かな教育活動を具現化していく必要があると考えています。

その実現には、保護者や地域の皆様との共通理解と協働が不可欠です。ちょうどこの時期に、認定こども園「あおのもり」様が、水沢小学校とグラウンドを挟んでつながる形となりました。当校が目指している「自己有用感を高める学校づくり」に向け、この教育環境は大きなプラスをもたらしてくれるものと考えています。

【水沢小学校】

新しい年・新しい時代に向けて。

水沢小学校校長 青柳 康仁



藍染め講座の様子



繭玉ブローチ

【馬場小学校】

地域の方から学ぶ会

馬場小学校校長 根津 徳久



馬場小学校では、毎年度学習発表会の午後に「地域の方から学ぶ会」を行っています。今年度は 10 月 20 日(日)に、繭玉ブローチ、木工教室、藍染め、消しゴムはんこの四講座を開設しました。学区の方、妻有の職業団体の皆様、保護者の方等、腕に覚えありの大人が半日間講師を務めてくださいました。

子どもたちは地域の方と接することができ、地域交流の場になっています。歴史、文化、工芸、伝承技術、その道のプロからの传授はキヤリア教育です。親子を基本に参加するので、親子交流・家族交流の場でもあります。宝箱いいっぱいの会です。今年度は新しく繭玉ブローチと消しゴムはんこにチャレンジしました。講師や家族から教わっている子どもたちの一生懸命な姿や笑顔を見て、やつてよかったですと改めて実感しました。こういう実体験こそ、地域のよさを知り、ふるさとを愛する気持ちを高めることができるのはないでしょうか。これからもこの会が続していくためには、地域の皆様のご理解とご協力が必要です。よろしくお願ひします。

ありがとう 水沢保育園 金澤 紵里



今年度で四十年間続いた水沢保育園が閉園を迎えます。私もここを卒園した一人。最後の年にこうして保育士としてここで過ごされることに感慨深い思いでいっぱいです。

少しづつ園舎の片付けが始まり、古いアルバムが見つかりました。園庭にあつたバンガローで鬼ごっこしたこと、プールに入浴剤を入れて露天風呂、もちつき大会、園舎後ろの坂でスリル満点の雪上おしり滑り、たくさん思い出がよみがえってきました。今、送迎している祖父母の皆さんがあの頃のお父さんお母さんで、パパママがあの頃一緒に泥んこまみれで遊んだ仲間で、そして今、その子ども達が元気に通っている。こうして水沢の歴史は大切に繋がってきたんだということを感じます。園舎はなくなってしまいますが、これからも大切な宝、水沢っ子をずっと応援していくたいです。

地域の皆様、今まで水沢保育園を温かく見守っていただき、本当にありがとうございました。

【森の保育園】

『いい時間に』

森の保育園園長 宮沢 希央



あけましておめでとうございます。新しい年、子どもたちにとっても大人にとつても明るく健やかな1年でありますように・・・

もり組（年長クラス）はもうすぐ一年生！ワクワクドキドキの春を迎えます。そして今年は、小さなクラスの子も4月から「認定こども園あおのもり」での新生活がはじまることになりますた。

土市の皆様にとつても私たち水沢地区の住民にとつても特別

な思い入れのある土地で、平成30年秋からはじまつた建設工事は、昨年末に完成し、12月21日、22日に大勢のお客様をお迎えして内覧会を行いました。工事期間中はご協力ありがとうございました。

今後ともよろしくお願ひします。

私事ですが最近、体感時間が早いんですけど。すぐ月曜になるし、すぐ春が来るし・・・。昔フランス人のジャネーザンが、5歳児の体感時間は大人の6倍以上になると言ったそう。森の保育園と水沢保育園はラスト3か月。大人は慌しく過ぎてしまいそうですが、子どもたちにとつて3か月先は把握しきれないほどの未来となり、その時間はすごく濃いらしい。この特別な時間が子どもたちと共に、ゆったりとした濃密な時間となりますように。バタバタ厳禁！・・・できるかなー？

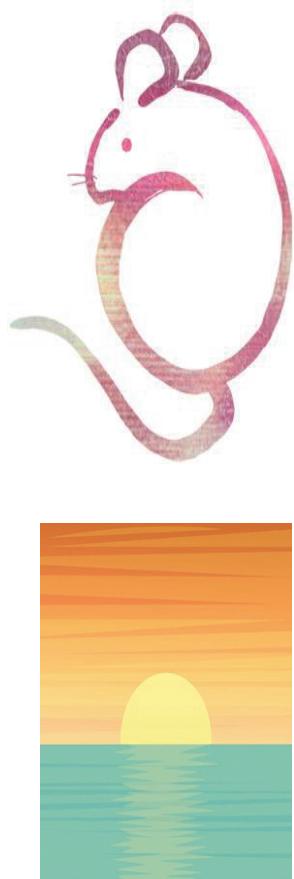
令和最初の新年を迎えるました。皆様にとりまして幸多い年でありますようお祈り申し上げます。

【水沢南部保育園】

新年にあたり

水沢南部保育園園長 富井 武保





年男、年女。年の方に聞きました

- ① 新年はどんな年にしたいですか？
- ② 新年の夢と希望は何ですか？
- ③ 日々の生活で心がけていることは何ですか？

③ ② ① 仕事、趣味共に飛躍する一年にしたい。
景気が良くなり、会社が発展すること。
食事と運動による健康管理

土市第三 吉田 之人（60歳）



- ① 自分の違う一面を見つける年にしたいです。興味のあるものに尻込みせず挑戦していけたらと思います。
- ② 好きなアーティストのライブに 2020 年も行きたいです。
- ③ 逆境を自分の成長に繋げられるようにプラスに考えて生活する様にしています。

「こどもはかけがえのない素晴らしい宝物」ということを念頭に、大きな愛情をもって、職員一同、「一生懸命に保育してまいります。どうぞ本年もよろしくお願ひいたします。

水沢地区内では、本年 4 月、森の保育園と公立水沢保育園が統合し、「認定こども園あおのもり」として、旧水沢中学校跡地にオープンします。なお、私達の水沢南部保育園は統合の対象になつていませんし、そのような話は全く出でていません。当園は、現在園児数 27 名です。いわゆる地域型の小規模保育園ですが、その分保育士の目が一人ひとりの園児にしつかり届くといった利点もあります。園児はとても元気がよく仲良しです。



- 伊達 宮澤 凜久（12歳）**
- ① 風邪をひかない健康な一年にしたい。
 - ② 100m走のタイムで自己ベストを更新したい。
 - ③ 元気よくあいさつをする。

小黒沢 宮澤 舞（24歳）



「ようこそ十日町市水沢へ」 水沢地域のフェイスブック



を開始いたしました！】

水沢地区振興会が、フェイスブックページを新設しました。水沢地区で行われている行事や取り組みなどをご紹介しています！

住民の皆様へのお知らせの発信の場として、また他地域の方が水沢へ訪れるきっかけ作りや、市外にお住ま

いのお子様・お孫様にも地元の様子を知るひとつのきっかけにもしていただけたら嬉しいです。

フェイスブックをご覧頂くには、「ようこそ十日町市水沢へ」にて検索、もしくは QR コードから読み取ってください。是非友達登録＆「いいね」をお願いいたします！

【投稿記事も募集しております！】

集落での出来事、告知したい行事などございましたらお気軽にご連絡ください。

※投稿内容の様子が分かるようなお写真もいただけすると幸いです（データ可）。



（写真上で顔が分かる方へは投稿可能かの確認をお願いいたします）

※特定のお店や個人的な情報等の内容については掲載しかねますのでご了承ください。

担当：地域支援員 池座 758-3101（水沢公民館内）

みずさわのひと

女性アーティスト・金澤 高子さん（水沢）

とにかく何でもやってみる。それも楽しく、早く…。

やりたいこと、やってみたいことはすぐ行動する。それが陶芸 16 年・油絵 5 年・書道 1 年と続き、かつ、次々と増えているこの人だ。（だから若い！）

最近はチンコロ製作にも参加デビューした、独創的なチンコロがこの冬お目見えするのではないか、楽しみだ。

彼女の持ち味はその作品によく出ている、ブコツに見えるが手になじむ茶わん、筆を使わずコテだけで描く油絵、遊び心を感じさせながらいきおいをうかがわせる書…。とにかく味がある。

縄文の時からつながる天性の妻有の芸術のスピリットを感じる。



K・F

発行予定、お楽しみに。

次回は 5 月 10 日